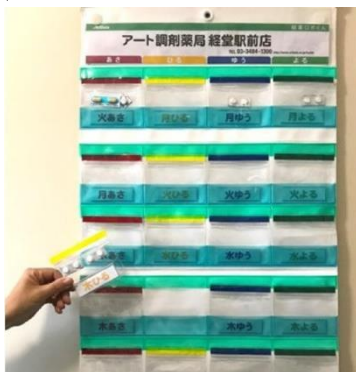


ネットワーク型「服薬ロボくん」

「服薬ロボくん」の背面にはセンサが装着されており、表面のポケットから小袋を抜くと感知して信号を送ります。「服薬ロボくん」の信号を受信した専用のスマートフォンやWi-Fiルータから指定された場所へ知らせる仕組みです。どの曜日のどの時間帯の小袋を抜いたかが遠隔地から把握できるため、ご家族は安否確認することができますし、もしも決められた時間帯にお薬を飲んでいなかった場合には、すぐ患者に呼びかけを行なうことで飲み忘れを減らせます。

「服薬ロボくん」ポケット部分



「服薬ロボくん」を使用～メール又は電話コールが家族に届くまでのシステム



「服薬ロボくん」のカレンダーには、朝・昼・夕・夜の4つの時間帯と1週間分の曜日が書かれた全28ポケットに対して小袋が付いており、あらかじめ、その中に服薬する薬を入れておきます。ポケットから薬の入った小袋を抜くとセンサが反応して専用の受信スマホに信号を送ります。スマホは事前に設定して管理クラウドサーバへ発信するか、もしくは直接ご家族やヘルパーや薬剤師の連絡先にコールして服薬したことを知らせます。管理クラウドサーバでは服薬の時間帯がデータとして蓄積されている状態で、あらかじめ設定した回数を超えたり、一度も定めた時間帯にデータが送られてこない、通信会社を通してご家族やヘルパーなどの協力者に3名までメールが届くようになります。服飲中に気分が悪くなったりした際に、呼び出しボタンを押せば、協力者に異常呼出しが入り訪問を受けることができ安心です。

メーカー
株式会社アートデータ
<http://www.artdata.co.jp>

(株)アートデータ特約店
有限会社シンクタンク
本社：静岡県沼津市鳥谷346-11
サテライト：埼玉県狭山市水野557-52
※ホームページ <https://thinktank-jp.com>
E-mail : all.thinktank@thinktank-jp.com

